

## 平成25年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	○東京農工大学、茨城大学、首都大学東京
構 想 名	ASEAN 発、環境に配慮した食料供給・技術革新・地域づくりを担う次世代人材養成

### 〔評価コメント〕

本構想は、食料生産技術、環境配慮の技術革新、都市・農村の共生・持続的地域システム構築という ASEAN 地域と日本に共通する課題に対応して、参加3大学のそれぞれの実績と特長を活かすとともに相手国のニーズに則り、多様性に富む相手大学をも包含し、緊密な連携のもと取り組むという意欲的で有意義なプログラムである。特に受入学生に対するプログラムについては、事前に各国大使館から現地ニーズの聞き取りを行い、産学連携、地域住民との交流など、付加価値の高い魅力的なプログラムが組み立てられていることは評価できる。

また、交流学生数については、派遣・受入ともに5年間で拡大していく戦略的な目標となっており、成果が期待できる。

一方で、受入学生に対する充実したプログラムの提供に対比して、派遣学生に対するプログラムの提供は、学びのポイントやメリットの訴求が不十分であるため、相手大学と協議の上、改善に取り組むとともに、派遣学生に対する意識喚起についても、積極的に取り組むことが望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、SEAMEO-RIHEDのAIMSプログラムに参加する日本の代表大学として、我が国及びASEAN地域の発展と繁栄に資する人材育成交流プログラムの実現に向け、戦略的な高等教育連携を構築していくことの意義とその責任、期待の重さを認識し、真摯に取り組まれることを強く要請する。